

令和3年度 我が校の学ぶ力向上策(実施計画)

【市町 目標】

○ 学校の特色を生かして「読み解く力」の育成に取り組むことにより、子ども一人ひとりの「学ぶ力」を高める。

【学校 目標】

○ 基礎的・基本的な知識と技能の習得を中心に、夢を実現するための確かな学力とたくましく生きる力を育成する。  
○ 粘り強く厳しい指導と温かな支援をとおして、生徒一人ひとりの自己指導能力と自尊感情を醸成する。

【現状と課題】

○視点1 課題を把握し、自分の思いや意見を表現し、相手にわかりやすく伝えることに課題がある。  
○視点2 一人ひとりのつまづきの段階や内容の個人差が大きく、家庭学習の定着も不十分である。  
○視点3 PDCAサイクルを意識した継続的な検証と取組改善に課題がある。

取 組		
視点1	視点2	視点3
学びを実感できる授業づくり	学ぶ意欲を引き出す学習集団づくり	子どものために一丸となって取り組む学校づくり
<p>【取組事項】</p> <p>○<b>積み上げ学習の継続</b> 機会を捉え、個に応じた課題を準備し、振り返り活動を取り入れ、取組を継続する。</p> <p>○<b>言語活動の充実</b> 体験的な活動を増やして、自分の考えをまとめ発表する場を積極的に設ける。</p>	<p>【取組事項】</p> <p>○<b>スタンダード支援</b> 全校統一して「学習環境の整備」「授業規律の確立」「教室掲示の精選」等を行う。</p> <p>○<b>ユニバーサル支援</b> 仲間づくりを基本に、授業の焦点化、視覚化、個に応じた教材・教具の作成による授業改善を行う。</p>	<p>【取組事項】</p> <p>○定期的な検証と取組改善 定期的に教科部会を持ち、検証と取組改善を継続し、次年度の計画にも活かす。</p> <p>○チーム野洲北としての協働 専門家や関係機関と連携しながら、多角的な視点で見立て計画し全職員で協働する。</p>
その他 取組事項		

取組の評価

※プランに示した数値目標は、県教育委員会の取組の指標です。学校の評価指標は、それぞれの課題等の状況に応じて設定することが重要です。

	取組事項	評価指標	1回目 評価	2回目 評価
全体				
視点1	積み上げ学習の継続	全国学力学習状況調査の国語A正答率で、「書く能力」「読む能力」75%以上を目指す。		
	言語活動の充実	学校評価の「言語活動」で生徒の肯定的回答80%以上を目指す。		
視点2	スタンダード支援 ユニバーサル支援	学校評価の「授業づくり」で生徒の肯定的回答85%以上を目指す。どの学年も年に1回ずつ公開授業と授業研究を行う。		
視点3	定期的な検証と取組改善	長期休業等を利用し、教科部会を年に3回以上と授業改善の研修を年に1回以上持ち、定期的に検証と改善を行う。		
	チーム野洲北としての協働	学校評価の「生徒支援」「生徒指導」で生徒の肯定的回答85%以上を目指す。		

評価:【達成状況 90%以上→A 70%以上90%未満→B 70%未満→C 時期→1回目:9月 2回目:2月】

今年度の取組の課題

--